

平成20年9月9日公表

農業経営統計調査 平成19年産米生産費（北海道）

－10a 当たり全算入生産費は1.5%減少－

【調査結果の概要】

図 主要費目の構成割合（10a 当たり）

1 10a 当たり生産費

平成19年産米の10a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は10万6,967円で、前年に比べ1.5%減少した。

これは、労働費が減少したこと等による。

2 60kg 当たり生産費

60kg 当たり全算入生産費は1万2,347円で、前年に比べ3.7%増加した。

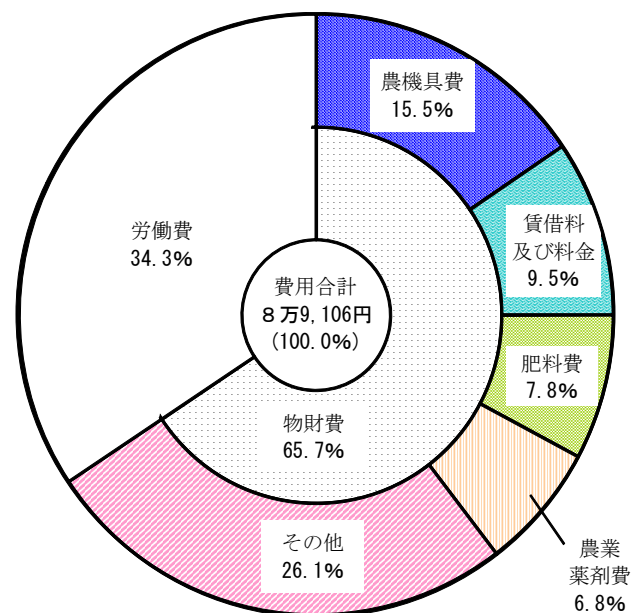


表 平成19年産米の生産費

区分	10a 当たり		60kg 当たり	
	円	対前年増減率 %	円	対前年増減率 %
生物	58,502	△ 0.7	6,749	4.4
労働	30,604	△ 4.8	3,535	0.2
費用合計	89,106	△ 2.2	10,284	2.9
生産費（副産物価額差引）	86,489	△ 1.5	9,982	3.6
支払利子・地代算入生産費	90,562	△ 1.7	10,453	3.5
資本利子・地代全額算入生産費	106,967	△ 1.5	12,347	3.7
収量 (kg)	519	△ 5.1	—	—
1戸当たり作付面積 (a)	687.4	3.6	—	—

【統計表】

1 生産費

区 分		物							
		計	種 苗 費		肥 料 費		農 業 薬剤費	光 熱 動力費	その他の 諸材料費
			購 入	購 入					
10 a 当 た り	平成19年産	58 502 (58 377)	1 399	1 344	6 961	6 930	6 071	4 560	2 850
	18	58 934	1 383	1 340	6 911	6 898	6 186	4 759	2 937
	対前年増減率(%)	△ 0.7	1.2	0.3	0.7	0.5	△ 1.9	△ 4.2	△ 3.0
60 kg 当 た り	平成19年産	6 749 (6 736)	161	155	804	800	700	526	329
	18	6 464	152	147	757	756	679	523	322
	対前年増減率(%)	4.4	5.9	5.4	6.2	5.8	3.1	0.6	2.2

区 分		労 働 費				費 用 合 計			
		計	家 族	直 接 労働費	間 接 労働費	計	購 入 (支払)	自 給	償 却
18	32 156	30 426	29 746	2 410	91 090	48 354	30 676	12 060	
対前年増減率(%)	△ 4.8	△ 4.0	△ 5.2	0.2	△ 2.2	△ 0.8	△ 4.3	△ 2.0	
60 kg 当 た り	平成19年産	3 535	3 374	3 256	279	10 284 (10 271)	5 534	3 390	1 360 (1 347)
	18	3 528	3 338	3 263	265	9 992	5 305	3 365	1 322
	対前年増減率(%)	0.2	1.1	△ 0.2	5.3	2.9	4.3	0.7	2.9

注： 物財費の償却費については、平成19年度税制改正における減価償却計算の見直しを踏まえ算出した。なお、算出方法については、P7【調査の概要】を参照。また、()内の数値は、調査結果の接続を図る観点から、税制改正前の定額法による減価償却計算により算出(概数)した。

単位：円

財			費							
土地改良 及び 水利費	賃借料 及び 料金	物件税及 び公課 諸負担	建 物 費		自 動 車 費		農 機 具 費		生 産 管 理 費	
				償却費		償却費		償却費		償却費
6 064	8 438	2 147	4 073	2 149	1 722	427	13 846	9 216	371	21
			(4 063)	(2 139)	(1 722)	(427)	(13 731)	(9 101)	(371)	(21)
6 100	8 174	2 258	3 921	2 076	1 763	459	14 205	9 520	337	5
△ 0.6	3.2	△ 4.9	3.9	3.5	△ 2.3	△ 7.0	△ 2.5	△ 3.2	10.1	320.0
701	974	247	470	248	199	49	1 596	1 061	42	2
			(469)	(247)	(199)	(49)	(1 584)	(1 049)	(42)	(2)
670	897	247	431	229	193	50	1 556	1 042	37	1
4.6	8.6	0.0	9.0	8.3	3.1	△ 2.0	2.6	1.8	13.5	100.0

副産物 価 額	生 産 費 〔副産物 価 額 差 引〕	支 払 利 子	支 払 地 代	支 払 利 子 ・ 地 代 算 入		自 己 資 本 利 子	自 作 地 地 代	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費 (全算入生産費)
				地 代 算 入 生 産 費				
2 617	86 489 (86 364)	1 044	3 029	90 562 (90 437)		3 631	12 774	106 967 (106 842)
3 257	87 833	1 037	3 224	92 094		3 537	12 934	108 565
△ 19.6	△ 1.5	0.7	△ 6.0	△ 1.7		2.7	△ 1.2	△ 1.5
302	9 982 (9 969)	121	350	10 453 (10 440)		419	1 475	12 347 (12 334)
358	9 634	114	354	10 102		388	1 419	11 909
△ 15.6	3.6	6.1	△ 1.1	3.5		8.0	3.9	3.7

2 生産概況及び労働時間

区 分	1 戸	10 a	10 a 当			
	当 たり	当 たり	計	家 族	直 接	
	作 付 面 積	収 量			労 働 時 間	育 苗
平成 19 年 産	a 687.4	kg 519	19.97	18.44	18.41	5.00
18	663.6	547	20.82	19.00	19.29	5.40
対前年増減率 (%)	3.6	△ 5.1	△ 4.1	△ 2.9	△ 4.6	△ 7.4

3 経営概況（1戸当たり）

区 分	世 帯 員				経 営 耕 地 面 積			
	農 業 就 業 者				田	畑	普通畑	
	計	男	女					
平成 19 年 産	人 4.2	人 2.4	人 1.3	人 1.1	a 1 331	a 1 124	a 137	a 137
18	4.0	2.2	1.2	1.0	1 163	1 037	94	94
対前年増減率 (%)	5.0	9.1	8.3	10.0	14.4	8.4	45.7	45.7

単位：時間

た り 労 働 時 間							間 接 労 働 時 間
本田耕起及 び本田整地	田 植	除 草	管 理	刈取脱穀	その他の 直接労働		
2.08	2.98	0.53	3.49	1.67	2.66	1.56	
2.11	3.01	0.57	3.49	1.92	2.79	1.53	
△ 1.4	△ 1.0	△ 7.0	0.0	△ 13.0	△ 4.7	2.0	

【関連するデータ、情報】

米生産費累年表（北海道）

年 産	10 a 当たり 全算入生産費	60kg 当たり 全算入生産費	10 a 当たり 収 量	10 a 当たり 投下労働時間	1 戸 当 たり 作 付 面 積
	円	円	kg	時間	a
平成10年産	128 485	14 282	540	23.84	553.4
11	121 279	14 189	514	23.56	571.7
12	120 116	13 818	522	23.07	576.6
13	121 117	13 984	519	22.61	565.1
14	119 181	14 253	502	22.76	583.8
15	108 066	14 596	443	19.45	657.0
16	111 391	13 348	500	20.56	643.3
17	110 997	12 044	552	20.66	605.4
18	108 565	11 909	547	20.82	663.6
19	106 967	12 347	519	19.97	687.4

資料：農林水産省北海道農政事務所「北海道農林水産統計年報（農業経営統計編）」

【調査の概要】

1 調査の目的

農業経営統計調査の米生産費統計は、米の生産コストを把握することで、水田・畑作経営所得安定対策、生産・経営改善対策等の推進に資し、提供することを目的としている。

2 調査の対象

本調査は、販売農家（経営耕地面積30 a 以上、又は過去1年間の農産物販売金額50万円以上の農家）のうち、玄米を600kg以上販売した農家を対象に実施した。

3 調査期間

この調査の期間は、平成19年1月から12月までの1年間である。

4 調査方法

調査農家による現金出納帳及び作業日誌への記帳（自計申告）と職員の面接による聞き取り調査を併用して取りまとめた。

5 調査戸数

96戸（集計戸数：86戸）

注：調査農家のうち、調査期間中に調査不能となった農家及び過去5か年の10 a 当たり収量のうち、最高及び最低の年を除いた3年間の10 a 当たり平均収量に対する調査年の収量の増減が20%以上であった農家を除いた農家を集計対象としている。

6 集計方法

各調査農家ごとにウェイトを定め、集計対象とする区分ごとに加重平均法により算出した。

この場合のウェイトとは、都道府県別作付面積規模別に抽出時における調査農家数を2000年センサス結果から求めた農家数で除した「標本抽出率」の逆数としている。

7 減価償却計算の見直しに伴う算出方法

平成19年度税制改正における減価償却計算の見直しに伴い、農業経営統計調査（米生産費統計）における減価償却額は、償却資産の取得時期によって以下のとおり算出した。

（1）平成19年3月31日以前に取得した資産

① 償却中の資産

$$1 \text{ か年の減価償却費} = (\text{取得価額} - \text{残存価額}) \div \text{耐用年数}$$

② 償却済みの資産

$$1 \text{ か年の減価償却費} = (\text{残存価額} - 1 \text{ 円 (備忘価額)}) \div 5 \text{ 年}$$

ただし、平成20年1月から適用することから、本調査期間では適用されていない。

（2）平成19年4月1日以降に取得した資産

$$1 \text{ か年の減価償却費} = (\text{取得価額} - 1 \text{ 円 (備忘価額)}) \div \text{耐用年数}$$

8 用語の解説

(1) 家族労働費とは、家族労働時間に「毎月勤労統計調査」（厚生労働省）の建設業、製造業及び運輸業に属する5～29人規模の事業所における賃金データ（都道府県単位）を基に算出した男女同一単価（当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金）を乗じて評価したものである。

(2) 自作地地代とは、その地方の類地（調査対象作目の作付地と地力等が類似している作付地）の小作料で評価したものである。

(3) 自己資本利子とは、総資本額から借入資本額を差し引いた自己資本額に年利4%を乗じて算出したものである。

9 統計表の見方等

表中に用いた記号は以下のとおりである。

「－」：該当のないもの

「△」：負数又は減少したもの

10 その他

本統計結果の詳細は、平成21年3月刊行予定の『北海道農林水産統計年報（農業経営統計編）』に掲載する。

本統計結果は、「北海道農政事務所ホームページ」→「農林水産統計(HOKKAIDO)」に掲載しています。

ホームページアドレス <http://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/sokuho/>

【問い合わせ先】

農林水産省北海道農政事務所統計部

本統計調査結果について

経営・構造統計課経営統計第2係

電話 (011)642-5611 (ダイヤルイン)

その他農林水産統計資料について

統計企画課企画係

電話 (011)642-5609 (ダイヤルイン)